

第11回高知県特別支援学校技能検定 認定証授与式

7月15日（幡多大会）、7月28日（高知大会）に行われた第11回高知県特別支援学校技能検定において、各部門の1級に認定された生徒に対して認定証を授与します。

日時：令和8年9月11日（金）15：30～16：30

場所：高知共済会館 大ホール桜（3F）

参加者数等：1級取得者 38名（予定）

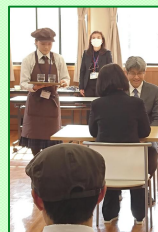
特別支援学校技能検定とは？

特別支援学校中学部・高等部の生徒が、授業を通して身につけた就労に関する技能等を、産業現場の専門的な視点から評価及び認定する、高知県特別支援学校技能検定を実施しています。技能検定を通して、目標に向かって学習する意欲の向上や、望ましい職業観を育むキャリア教育の充実を図ることを目的としています。

清掃部門



接客部門



情報部門



机拭き

自在ぼうき

水拭きモップ

ダスタークロス

掃除機

喫茶サービス

文字入力

ビジネス文書

STEP 3 認定証の交付

1～10級を認定し、高知県教育委員会から認定証を交付します。それぞれの級については、生徒が身につけた力と、そこにたどり着くまでの努力の証です。

STEP 2 技能検定の実施

清掃部門、接客部門、情報部門の3つの部門で実施します。普段の授業とは異なる緊張感に満ちた会場で、専門家に審査していただき、評価・級を認定します。

STEP 1 実践的な授業

技能検定テキストをもとに、各学校で実践的、段階的に学習していきます。手順を覚えるだけでなく、なぜそうするのか、なぜこのような動作が必要なのかを理解し、生徒自身が考えて動けるようになることを目指します。